



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語

“Let Your Light Shine” [輝かせ あなたの光を]

アジア会長標語

“Love your neighbors as yourself” [自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ]

西日本区理事標語

“Be Soul-Mates” -to work hand in hand [皆な仲間]働こう!!

中部部長標語

[いざたて中部!! 今がその時!!]

クラブ会長標語

“Lets move for future of the Earth !!「地球の未来のために行動しよう」

2004年9月号

———<今月の聖句>———

神の恵みによって今日のわたしたちがあるのです。

[コリントの信徒への手紙 15章10節]

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2004年9月例会ご案内

◎第一例会

と き : 9月2日(木)

ところ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00~

卓 話 : 「アイアンワークの話」

講 師 : 今津 裕介 氏

ドライバー: 下村

氏は南区にて工房「西洋鍛冶」を構え主に住宅や店舗などのエクステリアを製作されています。浜名湖花博にも作品を出展中。

当日は弁当有ですので出欠をドライバーまで連絡願います。

◎第二例会

と き : 9月19日(木)

ところ : 名古屋YMCA

時 間 : 19:00~

◎その他

1. 中部部会

と き : 9月12日(日)

ところ : 金沢厚生年金会館

2. YMCA アガシ難民キャンプレポート

と き : 9月15日(水)

ところ : 名古屋YMCA

3. 根の上まつり

と き : 9月20日(月) 祝日

ところ : 根の上キャンプ場

8月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(8月)	
	在 席 者	16名	第 1 例 会	14名	当 月 ・ 切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	15名	第 2 例 会	11名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	94%	部 会 他	名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

8月第一例会報告



8月第一例会納涼会報告

期 日 : 2004年8月5日(木)

19:00~21:00

会 場 : 今池 韓国料理
「チャン セ パン アカン」

出席者 : 松原 誠, 吉田 正, 下村明子,
坂倉 洋, 坂野清治, 佐藤壽晃
服部庄三, 坂口功祐, 早川政人, 荒
川恭次, 荒川恒子, 阿部一雄 吉田
一誠, 三井秀和 以上 14名

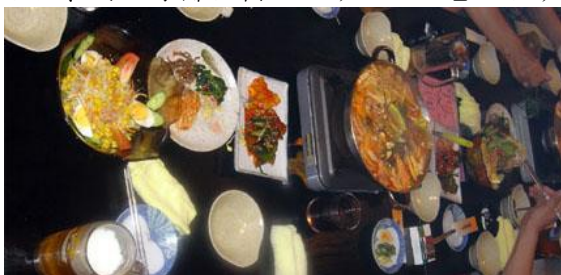
8月の第一例会は恒例の納涼例会になっており、今年は昨年と違い夏日の新記録が出るような毎日が35度の猛暑続きでしたのでここは辛い料理でカプサイシンを体に入れ込み真夏を乗り切ろうと考えて韓国料理を設定しました。

ただの焼肉料理では芸も無くやはり本場韓国料理がちょうど食べたくなり、服部君とも数日かけて市内の交通便利がよくしかも本場の味を味わえる店を探していましたが、ネットでも人気がよくしかもお値打ちで味わえるとして少々長い店名ですがチャン・セ・パン・アカンに決めました。

何せ予算5000円(込み代1500円を含む)では正直あまり期待していませんでしたが、やはり人気店だけのこともありただの辛い似非韓国料理とは違い辛味はきついが甘さも味もあり(韓国で使用している唐辛子のたれを使用していた)久しぶりに韓国の味を味わいました。

若い時と違い量は私としてはちょうど良く、おいしい料理(つまみの域かな!)で程よく酔いも手伝い満足な汗かき納涼例会でした。

また、寒い季節に言ってみたいと思います。



今年が最後かも



8月7日(土) 毎年恒例の日和田高原「火まつり」にYMC Aブース担当として参加しました。市町村合併のあおりを受け、主催者の高根村も消滅の危機を迎えており、「火まつり」も今年が最後との噂。グランパスー同一段と力が入ったプログラムとなりました。画像がたくさんあるので時系列でご案内します。



① 中央高速道中津川ICからR19を経て木曾福島を左折、R361を高山方面に快適なクルージングを楽しめました。

中央高速道では盆前の土曜日とあって若干車両が多く、自慢のハイウェイエクスプレスも今日ばかりは鈍行列車並みで我慢を強いられましたが、集合時間の9時前には恵那峡PAに到着でき早川兄と合流。後続の坂口号を待つことなく先を急ぎました。車載の外気温度計は36度

だった名古屋市内から、R361で道路端にコスモスが見えるころになると20度台にまで下がり、エアコンを切り窓から入る高原の空気を堪能しました。



② 当日、午前中は天気もよく久々に御嶽山の全容を拝むことができました。この写真から午後には大変なことになろうとは誰が予測できたでしょうか。



③ YMCAブースを任されたグランパスは昨年同様にゲームコーナーでお客さんを迎えます。今年の賞品はビニールキャラクターで、早川兄持参のエアコンプレッサーのおかげで準備が効率よくスムーズに行えました。



④ いつもは静かな広場も今日ばかりは人人人・・・です。芸能界の有名歌手も多数出演

するとあって、このイベントを一目見ようと、リハーサルが始まる前から会場は熱い熱気に包まれていました。(でも若向きじゃない) イベントの詳細は次の高根村のホームページをご参照ください。

<http://www.takane.org>



⑤ 道路を閉鎖してのテント村です。高根村名物〇〇焼、アイスクリームだ、ビールだ何だかんだ、で何でもありました。こんなたくさんどこから来るの？



⑥ さあ開店です。たくさん並んだ賞品を見つけ、すぐさま子供たちが集まってきました。1回200円、はずれ無し。トイレットペーパー崩しは今年も人気が出そうです。



⑦ このゲームは人間の闘争心に火を付けます。だから子供ばかりか大人も夢中になり5回もチャレンジしたオトサンも居ました。だから写真のように「待ち時間〇〇分」と大人気。グランパスメンバーも対応に必死でした。



⑧ そして、冒頭に予告した大変なことが起こりました。スコールです。台風余波の集中豪雨は事前に予想はしていたものの午前中の晴天からは全く想像できませんでした。舞台上のリハーサルも一時中断し、ゲームコーナーはお客様の雨宿り場所と化しました。



⑨ 雨も上がり、太陽も御岳山の影に落ちた頃、いきなり会場中の電気が消されました。いよいよ火まつりの始まりです。



⑩ 宮司を先頭にタイマツを付けた屋台、白竜が続き、誰もが参加できるタイマツ行列が始まりました。



⑪ 長〜いタイマツ行列が終わり、いよいよ巨大なメイン松明が点火されました。ポスター等でおなじみの光景です。炎を撮るのは非常に難しく、掲載の写真は、シャッタースピード、露出等変えて100枚撮った中の1枚です。結局オートで撮ったのが一番良かった。高根村のHPの写真より迫力があると自負してます。



⑫ 会場内の明かりは全て火だけ。幻想的な光景です。キャンプファイヤー経験者なら、人の気持ちをいかようにもコントロールできる炎の揺らぎの力を理解できるでしょう。久々に荘厳で神秘的な時間を体験できました。



⑬ そして、２００４年火まつりのクライマックスは打ち上げ花火です。ちょうど同日開催の矢田川の花火が雨で大変だったと後で聞きましたが、こちらは絶好のコンディション。真上で開く花火を見すぎて首が痛くなりました。(真近で見られて羨ましいだろの意) 火まつりの締めくくりにこれ以上のものはないでしょう。



⑭ みなさんお疲れ様でした。YMCA日和田キャンプ場に宿泊する者、帰路につく者、それぞれ今日の感動を胸に秘めて今年の火まつりは終了しました。聞くとところによると、火まつりは来年も開催されるそうです。よかったと思うのは私だけではないでしょう。

参加者：松原 誠、荒川恭次（＋コメット）、坂口功輔、坂倉 洋（＋メット、コメット）、早川政人（＋メット、コメット）、坂野清治、三井秀和、吉田 正（＋イ）、阿部一雄

荒川恭次

第二例会報告

8月第二例会議事録

期 日：2004年8月19日（木）
会 場：名古屋 YMCA 305号室
出 席：荒川、早川、坂倉、坂野、坂口、下村、徳田、佐藤、松原

諸連絡

1. 日和田の火祭りについて
大変ご苦労様でした。売上が、全部で 120,052円有りました。テント代、仕入等で粗利の詳細はわかり次第お知らせします。
2. YMCA より

①第48回市内バスケット大会無事終了しました。スポンサーのご協力ありがとうございました。

- ②9. 11（アメリカニューヨークテロ）平和のつどいについて
9・11（土）アクトクラブのイベントがロビーであります。

議 事

1. 中部部会について
9月12日（日）金沢 再度参加の確認をし、申込をします。前日より行かれる方と、バスツアー組になります。
2. 新潟・福井などの水害救援募金について
クラブより20,000円出金して、後は個人的に募金してもらうなどの意見有り。次回もう一度検討する。
3. 根ノ上祭りについて
9月20日（月）祝 食事の準備をします。当日、坂口兄が欠席のため、皆さんで協力してください。詳細はのちほど連絡します。ジュース・ビール等、飲み物を提供します。
4. 横浜とつかクラブとの交流について
来年3月から5月の間でプログラムを持ちたいとの申し出有ります。詳しくは、これから詰めていきたいと思います。

今後の例会日程確認

1. 9月第1例会：9月2日（木）卓話
食事あり ドライバー 下村 明子君
2. 9月第2例会：9月16日（木）
午後7時より
3. 10月第1例会：10月7日（木）
午後7時より
4. 10月第2例会：10月21日（木）
午後7時より

ロサンゼルスYMCA キャンプ&ホームステイ



さる7月26日（月）～8月10日（火）にかけて、ロサンゼルス YMCA キャンプ&ホームステイ・プログラムを行いました。今年は中学

生4名、小学生2名の計6名が参加しました。小グループでしたが、参加者にとっては何でも体験できる、恵まれたものになりました。

一方、ロサンゼルス YMCA のキャンプは300人近い参加者があり、デレクターより地元では一番人気のキャンプと聞きました。米国在住日本人の子どもたちも、個人で多数参加していました。名古屋からのキャンパーも、いろいろな対人関係を学んだと思います。



広大なキャンプ場の中は乗馬、カヌー、アーチェリー、バナナボート、プールなどを体験できるようになっています。皆それぞれに、真剣に取り組んでいました。

ここで、YMCA ラガーについて説明します。14才以上の参加者は、YMCA ラガーにチャレンジできます。今年は坂倉央輝君が、晴れてラガーメンバーとなりました。自己が達成したい目標（自分の成長につながるもの）を決め、1年かけて、それを達成できるように努めるものです。初年度は青いラグ（首周辺に巻くバンダナのような布）が与えられます。来年目標が達



成できたと判断すれば、次の目標を立ててチャレンジしていきます。ラグの色は順番に、青色（忠誠）、銀色（尊敬と感謝）、茶色（奉仕）、黄色（思いやり）、赤色（犠牲）、紫色（高次元な

生き方）、白色（人生に対する献身）となります。



色の象徴する意味を日本語に訳すと仰々しいですが、押しつけではなく、自分で主体的に目標を決めて努力するのです。このプログラムの体験者は、自分の持っているラグを見るたび、自分の誓い（目標）を思い出します。このような、スピリット溢れるプログラムが行われています。

ホームステイでは、それぞれの家族がわたしたちを大きな心で受け入れてくださり、楽しい時を持ちました。YMCAのネットワークをとおした、人と人との交わりができたことに感謝しています。

徳田 望

そ の 他



名古屋 35 度。ここは 15 度。今年の白馬大雪渓はクレバスも多く少し危険でした。これも猛暑の影響でしょうか。（荒川撮影）